

四万十市の子育て支援にこんな意見をいただきました!!



現在四万十市では「四万十市こども計画」というこのまちの行政を進めていく為の計画を立てているところです。この計画の策定にむけて、令和6年1月に保護者の皆さんと高校生の皆さんに、教育・保育・子育て支援に関する現状や今後の希望をお聞きする為のアンケート調査を行いました。この中から、いただいた意見の一部を紹介します。



未就学児の保護者

こんなのがほしい

病児・病後児保育の希望者が多かった反面、看護休の取りやすい体制強化への意見も多くありました。また、両親の仕事・きょうだいの習い事などの理由で、保育施設を平日以外に利用したいというニーズが高く、年齢層別に遊べる公園や雨天時に遊べる屋内遊び場(有料可)がほしいという意見が多くありました。

助かった・ほっこりエピソード

・地域の人が優しく、困ってないか等声をかけてくれる。
・保育所や支援センターから元気を貰えて感謝している。
・園での生活が成長につながっていて嬉しい。
・産前産後の不安や悩みを保健師さんや助産師さんが聞いてくれて嬉しかった。

感想・回答

病児・病後児保育は実施を検討すると同時に社会全体に子育てへの理解と協力を投げかけていく必要もあると感じています。遊び場については、子育て支援センターの建替えや、屋内遊び場の新設を検討しています。休日の預かりは未就園児には「ぴっぴ」、就園児にはファミサポ制度があります。皆さんに知ってもらい、より使いやすくなるよう取り組んでいきます。

おたよりや連絡帳の電子化の希望も多くいただきました。現在導入に向けて動いているところです！

こんなのがほしい

子どもの居場所に関しては、学童保育の高学年までの利用ニーズが高く、病児・病後児の保育は未就学児の保護者同様の結果となりました。将来の夢や目標を持つ為には、多くのことにチャレンジできる環境作りが必要と考えている家庭が多くあり、おもいきり体を動かせる遊び場(スポーツ公園・遊具のない屋外施設など)やデジタル技術に触れられる施設がほしいという意見が多くありました。

助かった・ほっこりエピソード

・産前産後の不安に寄り添ってくれた保健師さんに数年後再会した際に覚えていてくれて、当時の頑張りを褒めてくれた。
・とことこやぽっぽに助けられた。
・登下校を地域の方が優しく見守り、声をかけてくれている。
・小さい時、おまろの練習が初めて成功した時、子どもと一緒に喜んだ。

感想・回答

既存の施設を活用しながら、こどもの居場所づくりをさらに進める必要があると感じています。こどもの視野を広げ、将来の選択の幅が広がるよう、地域の中で多様な経験が得られるよう取り組んでいきたいと思います。



小学生を家庭にもつ保護者

こんなのがほしい

多くの家庭が大学等(大学・短大・専門学校)への進学を希望しています。また、高校や大学等の進路に奨学金の利用を希望する家庭も多く、条件付きでいいので返還不要の奨学金を求める声が多かったです。また、部活動への要望も多く寄せられており、具体的な夢や目標を持つ為には小学生の保護者同様、多くの事にチャレンジできる環境作りを求めているという結果が出ました。

感想・回答

奨学金制度については現在の制度を維持しつつ、国等の制度の状況をみながら拡充を検討していきます。部活動は目標を持って取り組めるよう、保護者の負担軽減も含め、改善に取り組みます。



中学生を家庭にもつ保護者

優れた学習塾

気軽に利用できるスポーツ施設



高校生

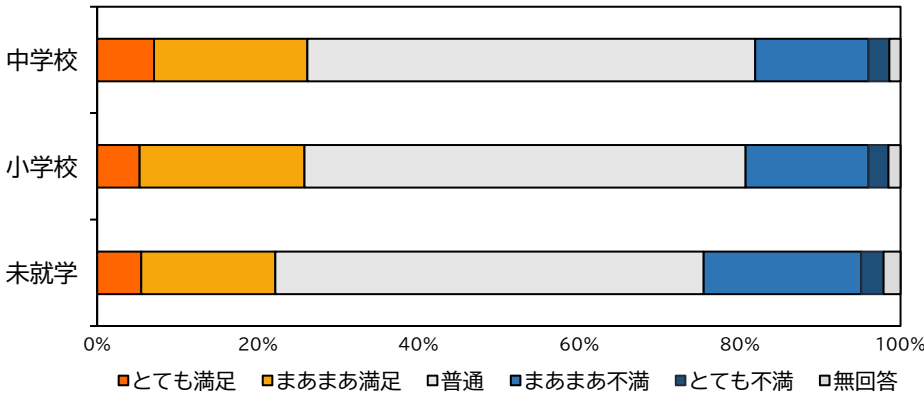
こんなのがほしい

高校生は保護者ではなく、本人に回答してもらいました。気軽に利用できるスポーツ施設や優れた学習塾、色々な専門家から学べる教室がほしいという結果でした。また、個性を大切に、自分らしさを持った大人になりたいと思っている方が過半数を占めていました。

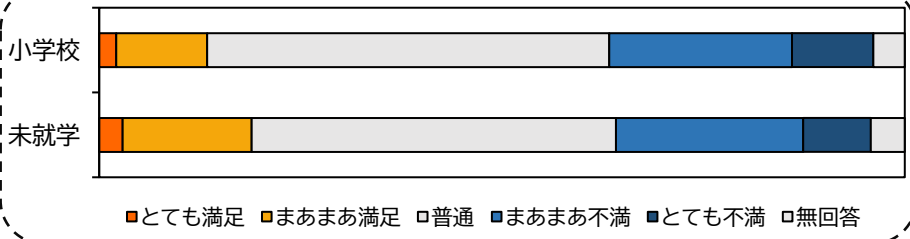
感想・回答

子どもたち自身のやりたいことや個性を伸ばすことにつながる施設を増やす必要があると感じています。また、ほぼ全員が普段 SNS 利用していることも分かったことから、子どもたちが必要としている情報を SNS で届けることも検討していきます。

＼ Q.市の子育ての環境や支援に満足していますか？ ／



平成 30 年度実施結果



5年前にアンケートを実施した際、3人に1人は不満を感じているなど不満のほうが多いという結果が出ていましたが、今回は満足が不満を上回る結果となっており、少しずつ市の子育て環境や支援が良いものになってきていると感じていただいているという結果となりました。この5年間で開始した取り組みは、「3歳児からの保育料無償化」「給食費の無償化」「低年齢児の保育施設入所定員拡充」「一時預かり制度開始」「ファミサポ制度開始」「子育てSNSの普及」などがあり、**これらの政策の多くは、皆さんからいただいた意見を参考に実施されたもの**です。

今回ご回答いただいた内容については、1人でも多くの方に「**四万十市で子育てして良かった**」と思ってもらえるよう、四万十市で育った子どもが「**四万十市で子育てしたい**」と思ってもらえることを目指して、各事業の今後の方針を定めるうえで重要な資料として活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。